都市再生整備計画

大垣市昼飯地区（おおがきしひるいちく）

岐阜県　大垣（おおがき）市

平成24年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	大垣市（おおがきし）	地区名	大垣市昼飯地区（おおがきしひるいちく）	面積	155 ha

計画期間	平成 24 年度 ～ 平成 27 年度	交付期間	平成 24 年度 ～ 平成 27 年度

目標

大目標：災害に強く、子育て支援施策や健康増進施策の向上、地域コミュニティの活性化による、誰もが快適で安心して、いつまでも住み続けたいまちづくり

目標1：治水対策、防災・減災拠点の充実による、誰もが快適で安心して、いつまでも住み続けたいまちづくり

目標2：地域活動拠点の拡充による健康増進と子育てしやすいまちづくり

目標3：高齢者世代と子育て世代の交流拠点の拡充による地域コミュニティの活性化

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・当地区は、丘陵地に位置し、主に住居専用地区、住居地区で、戦後から高度成長期に開発分譲された小区画の宅地が多い住宅密集地となっており、近年は、部分的に高齢者世帯の割合が増加してきた。
一方、地区内に点在している農地等が賃貸アパート等に転用利用されるようになっており、また、縁辺部の準工業地域では、工場の撤退から、ゆったりした区画の宅地分譲が行われている。当地区の東には、JR東海道本線荒尾駅があり、また南に数キロのところに東海環状自動車道大垣西ICが平成24年度に開通する予定から、名古屋方面からの子育て世代の流入も目立ち、世帯数が増加しており、生産年齢人口及び当地区の小学校児童数が徐々に増加している。
・近年、各地においてゲリラ豪雨が多発し、住宅地等で多大な被害が発生しているが、平成16年の台風23号が当地域を通過した際、当地区の一部地域では雨水があふれ、浸水する箇所が出ており、宅地化が急速に進む当地区においては、治水対策が急務である。
・区域内には、昭和46年に開園した街区公園（勝山公園）、昭和47年に開園した農業用ため池を含む近隣公園（玉池公園）があるが、施設の老朽化が著しく、使いづらい（バリヤフリーでない）ことなどから、あまり利用されていない。特に、玉池公園の農業用ため池は水深が深く、安全上から柵で囲われるなど、良好な公園景観に乏しく、また、宅地化の進展により、現在では、農業用用水として使われておらず、夏場には水質悪化による悪臭が頻繁に起こるようになってきている。
・地区内には、公園面積300㎡程度の小規模公園は点在しているが、平常時の地域住民の多様な公園利用と災害時の一時避難場所として利用に供することができる概ね2,500㎡を有する街区公園がない。
・既存の近隣公園の東西南へ半径2km以内には、近隣公園以上の都市公園はない。北へ1kmのところで、近隣公園クラスの歴史公園を現在整備しているが、4車線の交通量の多いバイパス道で分断されている。
・当地区西側の未利用地は平成3年4月に市街化区域に指定され、当初、土地区画整理事業として一体的な整備を図る方針であったが、地権者との協議の末、平成18年4月に昼飯南部地区地区計画の都市計画決定がされ、地区計画事業としての道路整備が行われている。
・大垣市第五次総合計画（平成20年度～29年度）では、「子育て日本一の都市づくり」を重点プロジェクトとしており、子どもが健やかに育ち、安心して子育てができるまちの推進のため、平成22年4月1日には子育て支援条例を制定し、「子育て日本一のまちづくり」を推進している。

課題

・近年、各地で多発するゲリラ豪雨等への対処が不可欠であり、排水施設の流下能力を補い一時的に初期雨水を貯留する施設を整備するなどの治水対策が急務である。
・災害に対する満足度が低下する中、減・防災機能を持ち、災害時においては避難地機能、救援物資の搬入などを行うことができる災害復旧支援機能のを兼ね備えた概ね2,500㎡を有する街区公園整備に必要となる。
・ゲリラ豪雨発生時の水害を最小限とする対策、災害時の避難場所等の確保、公園内施設の適正な配置による防犯対策の強化による、安全・安心なまちづくりが必要である。
・住宅密集地に位置する、貴重な緑とオープンスペースでの生物多様性の創出と人の利用との共生が必要である。
・子育て世代の流入が増加する中、高齢者世帯との混在などにより、地域コミュニティの崩壊が危惧されるが、公園を核とする地域コミュニティの再生と増進による地域の活性化を図り、魅力あふれる地域づくりと地域活力の向上が必要である。
・高齢者世帯から子育て世代まで、多様な世代に対応した都市公園の整備と機能配分による効率的、効果的な利用促進が必要となる。（分区園（市民農園）等による3世代が憩える公園、広場を主とした公園など）
・地区計画決定により、ミニ開発等による居住環境の悪化を防止しているが、個々の開発・建築を計画的に誘導するため、区画道路の用地を確保しつつ基盤整備を行い、適切な市街地の形成を図る必要がある。
・子育てしやすい街づくりのための、公園、道路などの適正な施設配置や機能付加が必要である。

将来ビジョン（中長期）

・大垣市第五次総合計画の中で、安心して子育てができるよう各種子育て支援施策の充実を図るとともに、家庭や地域、学校、行政などが連携して、子どもを地域全体で見守り、育てる体制の整備【子育て日本一のまちプロジェクト】、大規模地震や大型集中豪雨などの自然災害から市民の生命や財産を守るため、災害に強いまちづくりを進め、安全な市民生活の確保に努める【安全・安心のまちプロジェクト】、豊かな生活を築き、かけがえのない地球環境を守るため、水や緑をはじめ、自然環境の保全や環境美化活動などにより、地域の環境保全と創出を進める【環境創造プロジェクト】、市民参加システムの整備を図ることなどにより、市民一人ひとりがいつまでもかがやき続け、市民の魅力で活力あふれるまちを創る【かがやきライフ推進プロジェクト】を進めている。
・大垣市緑の基本計画では、まだまだ不足している都市公園を、平成29年度の中期目標として、市民一人あたり都市計画区域内で7.0㎡を目標としている。
・大垣市地域防災計画では、地域住民で組織する自主防災隊の一時避難場所として地域の公園・緑地等を位置付け、災害時における避難場所あるいは延焼遮断帯としての機能を有する公園・緑地等のオープンスペース整備を推進している。
・昼飯南部地区地区計画では、区画道路の用地を確保しつつ基盤整備を行い、適切な市街地の形成を図ることで、郊外住宅地として周辺の恵まれた自然環境と調和のとれた適切なまちづくりを推進することを目標としている。
・来るべき高齢化社会に向け、当市においても高齢化率が徐々に増加しているが、地域活性化のためには、年少人口（0歳～14歳）、生産年齢人口（15歳～64歳）の流入促進が不可欠である。

目標を定量化する指標

指　標	単　位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
「危機管理・防災」に関する満足度	ポイント	市民意向調査により、「危機管理・防災」に対する満足度	市民意向調査アンケートの満足度から、水害、地震などに対する備えに対する満足度の度合いを測る。	65.7	平成23年度	75.0	平成27年度
「子育て支援」に関する満足度	ポイント	市民意向調査により、「子育て支援」に対する満足度	市民意向調査アンケートの満足度から、子育て支援施策の充実度に対する満足度の度合いを測る。	85.7	平成23年度	90.0	平成27年度
公園利用件数	件／年	集団で公園を利用する件数	地域住民のイベント等、集団で公園を利用する件数により、地域コミュニティーの活性化を測る。	20	平成22年度	30	平成27年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1（治水対策、防災・減災拠点の充実による、誰もが快適で安心して、いつまでも住み続けたいまちづくり） ・玉池公園の農業用溜池機能をビオトープの機能も併せ持つ雨水調整機能を持つ施設として活用し、また、初期雨水を一時的に貯留する機能を持つ（仮称）昼飯東遊水池を新たに整備し、ゲリラ豪雨の際の初期雨水対策整備を実施し、自然豊かな環境・景観の創出と治水機能の向上を図る。 ・玉池公園（改修整備）、（仮称）昼飯東公園（新設整備）、勝山公園（拡張整備）、（仮称）宇留生公園（新設整備）の整備により、災害時における地域住民の一時避難場所の確保、延焼遮断帯としての機能としての活用、住宅密集地における緑とオープンスペースの拡大、良好な四季景観の創出等による地域の魅力向上を図る。 ・老朽化している公園施設について適正な施設配置に配慮した整備を進めることによる、防犯性の向上を図る。 ・地区計画道路の整備による、地区内アクセス、安全性の向上を図り、郊外住宅地として区域誘導を図り、適切なまちづくりを推進する。 ・遊水池整備によるゲリラ豪雨対策、公園整備による地域の魅力向上を通じて、安全・安心なまちづくり、子育て世代の流入促進と地域の活性化を図ることにより誰もが快適で安心していつまでも住み続けたいまちづくりを進める。	（道路） 市道青野昼飯1号線 （公園） 玉池公園整備、（仮称）昼飯東公園整備、勝山公園整備、（仮称）宇留生公園整備 （地域生活基盤施設） （仮称）昼飯東遊水池 【関連事業】 防犯灯整備事業、東海環状自動車道
整備方針2（地域活動拠点の拡充による高齢者の健康増進と子育てしやすいまちづくり） ・公園の新設、拡張、改修により、子どもたちが安心して遊べる場所を確保し、子育て拠点の拡充を図り、また、健康遊具の整備により高齢者の健康増進を図る。 ・公園整備や公園プレーパーク事業を通じて、家庭や地域、学校、行政などの連携体制の整備を図る。特に、公園整備にあたっては、公園プレーパーク事業のワークショップ等を通じて、子育て世代や高齢者ニーズを測り、この結果を分析、対応することで、子育て世代や高齢者世代の地域参加を促す。また、プレーリーダーの配置、育成を通じて、地域全体で子供を見守り、育て、また、健康遊具の設置による高齢者の健康増進を推進する地域体制を構築する。 ・公園整備と公園プレーパーク事業を通じた地域の活動拠点の拡充により、子育て世代の流入を促進し、子どもから高齢者までが健康で快適な生活を営み、子育てしやすいまちづくりを進める。	（公園） 玉池公園整備、（仮称）昼飯東公園整備、勝山公園整備、（仮称）宇留生公園整備 （まちづくり活動推進事業） 公園プレーパーク事業
整備方針3（高齢者世代と子育て世代の交流拠点の拡充による地域コミュニティの活性化） ・地区計画道路の整備により、適正な市街地の形成を図り、良好な居住環境を整備することで、新たな人口流入を促進する。 ・公園整備を推進し、高齢者の健康増進のための活動場所として、また、子どもたちの遊び場所として活用されることにより、世代間の交流を促す。 ・公園プレーパーク事業を通じて、家庭や地域、学校、行政などが連携して、子どもを地域全体で見守り、育てる体制を整備する。特に、地域における公園プレーリーダーを発掘、育成することで、地域コミュニティの活性化と地域ポテンシャルの向上を目指す。 ・公園内で地域主催の各種イベントが開催されることにより、高齢者世帯と子育て世代との交流が生まれ、地域全体のコミュニティ活性化に寄与する。	（道路） 市道青野昼飯1号線 （公園） 玉池公園整備、（仮称）昼飯東公園整備、勝山公園整備、（仮称）宇留生公園整備 （まちづくり活動推進事業） 公園プレーパーク事業

その他

○市民参画による都市再生整備

公園整備に係るワークショップ等による地域や公園利用者のニーズの把握と協働による公園整備を目指す。

公園プレーリーダーの配置により、地域住民の中から公園プレーリーダーを育成し、子どもから高齢者までが公園に集い、交流を誘発することで、地域コミュニティの活性化と元気のあるまちづくりを目指す。

○継続的なまちづくりの取り組み

・まちづくりに対するアンケート調査等を実施し、その調査結果を今後の事業展開に反映する。

○市民への情報提供

・交付期間中の事業計画、事業の進捗状況等については、ホームページ等で情報公開し、市民の協力と参加を促す。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	419	交付限度額	167.6	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
道路		市道青野昼飯1号線	大垣市	直	120m	24	24	24	24	12	12	12		12
公園		玉池公園	大垣市	直	1.50ha	25	26	25	26	160	160	160		160
		（仮称）昼飯東公園	大垣市	直	033ha	27	27	27	27	115	105	105		105
		勝山公園	大垣市	直	0.23ha	24	24	24	24	40	19	19		19
		（仮称）宇留生公園	大垣市	直	0.23ha	27	27	27	27	156	70	70		70
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設（地域防災施設）		（仮称）昼飯東遊水池	大垣市	直	1,500㎡	24	24	24	24	55	45	45		45
高質空間形成施設														
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										538	411	411	0	411 …A

提案事業

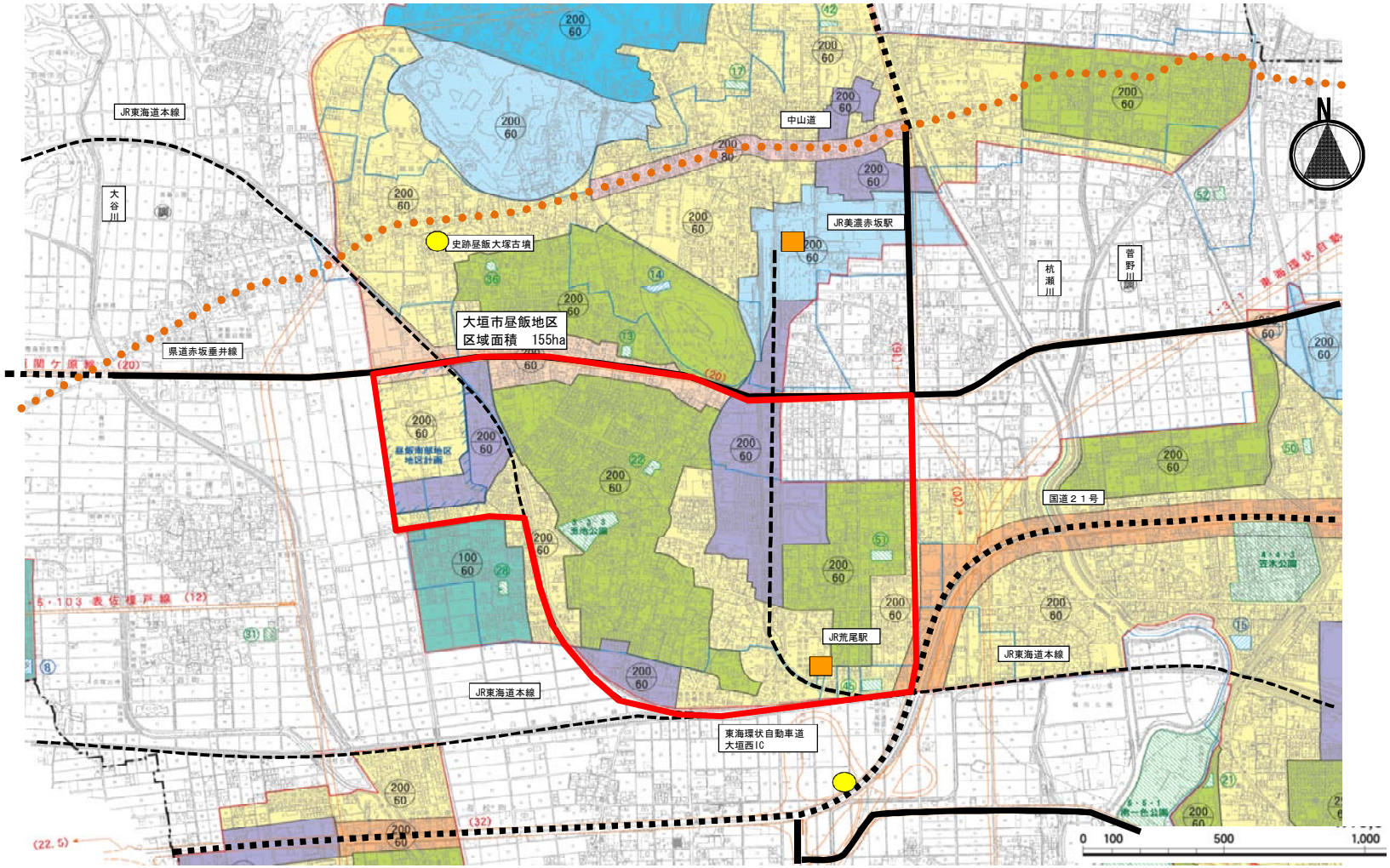
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業														
事業活用調査	事業効果分析調査	－	大垣市	直	－	27	27	27	27	4	4	4		4
まちづくり活動推進事業	公園プレーパーク事業	－	大垣市	直	－	24	27	24	27	4	4	4		4
合計										8	8	8	0	8 …B
													合計(A+B)	419

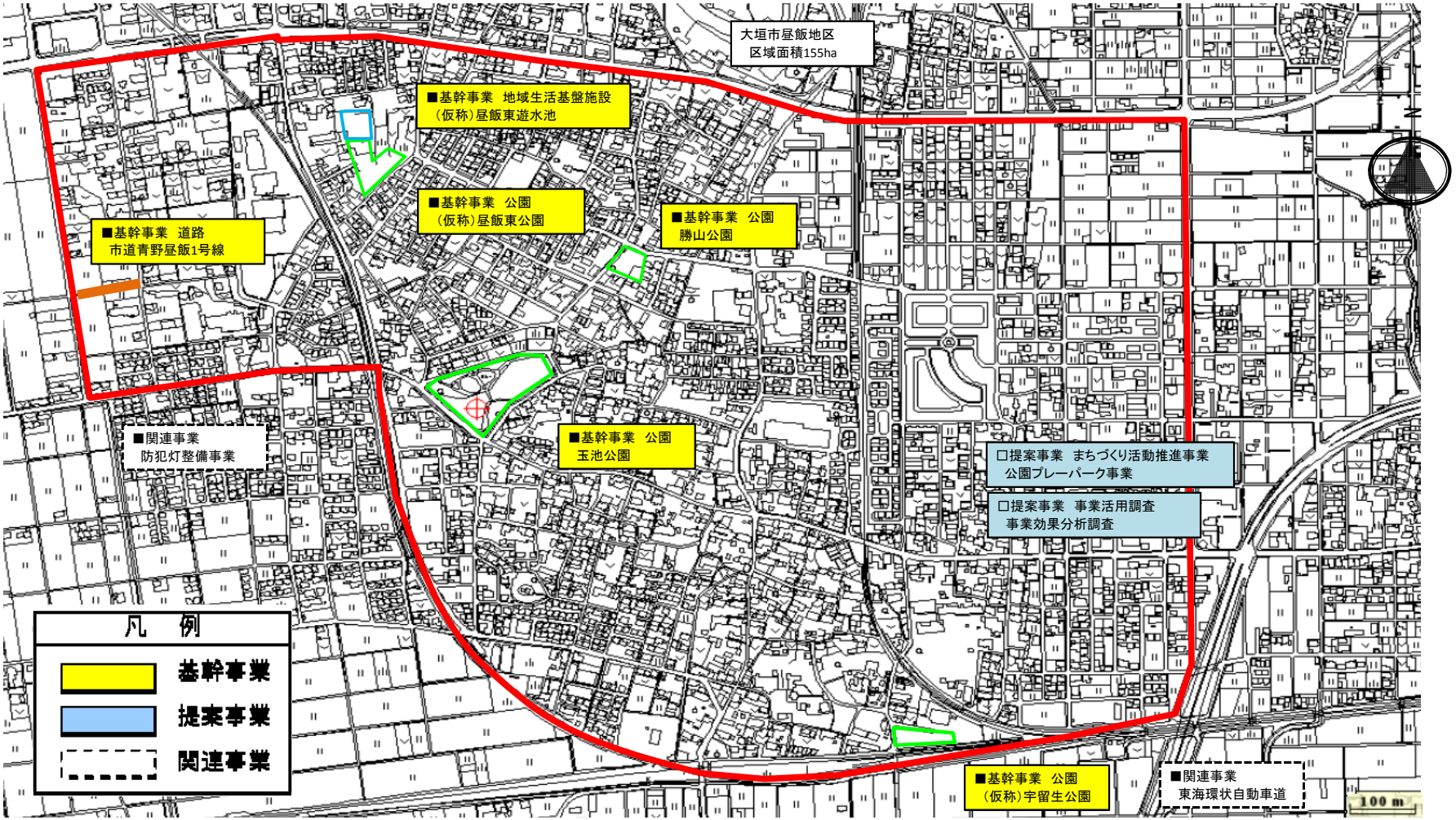
（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○）				事業期間		全体事業費
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	
防犯灯整備事業	市内全域	大垣市	国土交通省	N=880基		○			22	25	36
東海環状自動車道	大垣西IC～養老JCT	国土交通省	国土交通省	L=5.7km	○				19	24	-
合計											36

様式１－３　都市再生整備計画の区域

大垣市昼飯地区（岐阜県大垣市）	面積	155 ha	区域	昼飯町・牧野町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目・荒尾町西牧野・荒尾町池之西・荒尾町中牧野・荒尾町白ヶ島・荒尾町東牧野・赤坂町・荒尾玉池1丁目、2丁目・荒尾町西瀬古・荒尾町西野々・荒尾町北瀬古・荒尾町南瀬古・荒尾町熊野西・荒尾町八幡前・荒尾町東裏・荒尾町深田・荒尾町木之下・荒尾町埋塚・荒尾町久保・荒尾町神明・荒尾町野白・荒尾町平木・赤坂大門2丁目、3丁目・熊野町・熊野町1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目・熊野町字野畑・熊野町鳥居戸



昼飯地区（岐阜県大垣市） 整備方針概要図

目標	大目標：災害に強く、子育て支援施策や健康増進施策の向上、地域コミュニティの活性化による、誰もが快適で安心して、いつまでも住み続けたいまちづくり 目標1：治水対策、防災・減災拠点の充実による、誰もが快適で安心して、いつまでも住み続けたいまちづくり 目標2：地域活動拠点の拡充による健康増進と子育てしやすいまちづくり 目標3：高齢者世代と子育て世代の交流拠点の拡充による地域コミュニティの活性化	代表的な指標					
		「危機管理・防災」に関する満足度	（%）	65.7	（ 23年度） →	75.0	（ 27年度）
		「子育て支援」に関する満足度	（%）	85.7	（ 23年度） →	90.0	（ 27年度）
		公園利用件数	（ 件 ）	20	（ 22年度） →	30	（ 27年度）